

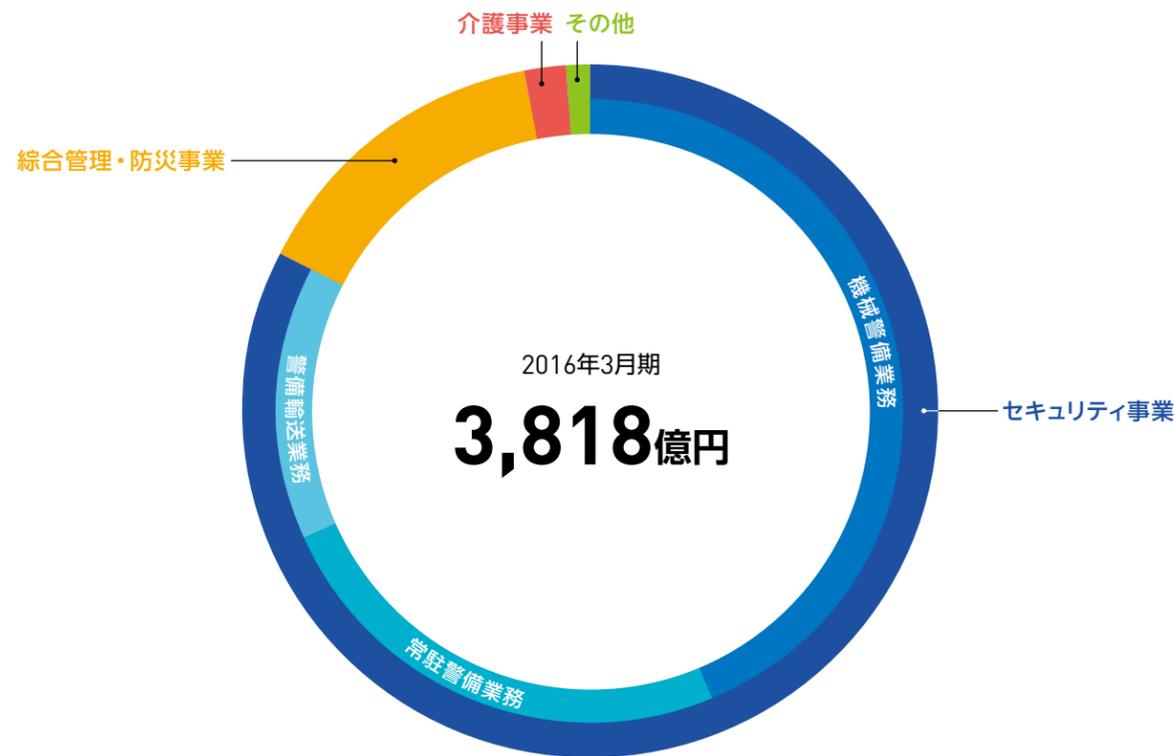
ALSOKグループの事業内容

ALSOKグループは1965年7月の創業以来、1970年の大阪万国博覧会や1972年の札幌冬季オリンピック等の歴史的なイベントの常駐警備業務を皮切りに、警備業界のリーディングカンパニーとして、社会の発展に寄与すべく努めてきました。

現在、ALSOKグループのサービスは、機械警備・常駐警備・警備輸送を日本全国カバーしています。24時間365日、日本中どこへでも駆けつけることができるという利便性は強みの一つであり、日本の経済社会のインフラとして重要な役割を果たしています。

さらに、ALSOKグループはセキュリティ事業を起点に事業拡大を遂げてきましたが、個人のお客様の安全安心に関わるさまざまなニーズにお応えするとともに、企業活動を多方面からサポートするため、現在では、セキュリティ事業にとどまらず、法人向けにはビルメンテナンスや付帯工事業等、個人向けには安否確認や生活サポート、介護事業等にも事業領域を広げています。

※ ALSOKは、東京2020オフィシャルパートナー(セキュリティ&プランニング)です。



<p>▶ 機械警備契約件数(法人向け)</p> <p>約48万件</p> <p>※ 2016年3月末現在</p>	<p>▶ ホームセキュリティ等契約件数</p> <p>約38万件</p> <p>※ 集合住宅向けを含めると約92万戸 ※ 2016年3月末現在</p>	<p>▶ 常駐警備売上高国内No.1</p> <p>939億円</p> <p>※ 2016年3月期</p>
<p>▶ ATM総合管理システム管理台数</p> <p>約60,300台</p> <p>※ 日本国内におけるATMの総台数は約20万台(ALSOK試算) ※ 2016年3月末現在</p>	<p>▶ AED累計販売数</p> <p>約117,000台</p> <p>※ 日本国内におけるAED総累計販売台数は約63万台(2014年末)(厚生労働省研究班調査) ※ 2016年3月末現在</p>	<p>▶ 介護サービス利用者数</p> <p>約12,000人</p> <p>※ 2016年9月末現在</p>

セキュリティ事業 → P.9

機械警備業務 → P.7

売上高
1,671億円

売上高構成比
43.8%

ALSOKによるセキュリティの中核を担うのは、最新のICT技術を駆使して構築された集中監視システムです。お客様と常時ネットワークされているガードセンターでは、訓練と経験を積んだスタッフが24時間365日監視しており、ご契約先の万が一に備えています。

常駐警備業務 → P.7

売上高
939億円

売上高構成比
24.6%

オフィスビル等に警備員を配置し、出入者の監視・身分確認を行う「出入管理」、異常を発見する「巡回」、防災センターや管理センターにおける「監視」業務、また、イベント警備など重要な業務です。

警備輸送業務 → P.8

売上高
546億円

売上高構成比
14.3%

銀行やコンビニエンスストアの「ATM総合管理システム」、事業法人の日々の売上金管理を行う「入金機オンラインシステム」、金融機関向けの「現金輸送システム」が代表的なサービスです。

売上高
549億円

売上高構成比
14.4%

日本ファシリオ(株)や、日本ビル・メンテナンス(株)、ALSOK双栄(株)、ホーチキ(株)、ALSOKビルサービス(株)、日本ドライケミカル(株)により、警備から設備工事までをワンストップで提供するALSOKのファシリティマネジメントサービスを展開しています。

介護事業 → P.10

売上高
75億円

売上高構成比
2.0%

(株)HCM、ALSOKあんしんケアサポート(株)、(株)ウイズネット(2016年5月にグループ入り)などにより、各種介護サービスを提供しています。

その他 → P.10

売上高
35億円

売上高構成比
0.9%

多機能型モバイルセキュリティ端末「まもるっく」、サイバー犯罪や情報漏えい等に対応する「情報警備®」、さらに、電報サービスの「ALSOK電報」などを提供しています。